

みのり句会 兼題 『袋掛（ふくろがけ）』

〔選と評〕 ホトトギス同人 福島 テツ子

袋掛手際のよさに足を止め 秋草 君枝

（評） 我が町稲城の袋掛の一景、写生句の力を感じる秀句に
仕上がっている。
（あいうえお順）

◇宅地化のすすむ稲城や袋掛 石川 れい子

◇袋掛バスの中から見える町 江刺 厚子

◇梨の実のひとつひとつに袋掛 小野瀬 俊江

◇花が散り実りの仕度袋掛 菅野 信子

◇今日もまた一家総出の袋掛 白木 弘子

◇もくもくとひねもす梨の袋掛 田中 弘子

◇そここも もれず残さず袋掛 辻 春夫

◇袋掛短し青の守人 富田 果蓮（高三）

◇梨畑手踊りのごと袋掛 瓦崎 八重子

◇彼方でも此方でも皆袋掛 中村 くみ子

◇袋掛お茶の時間を楽しみに 長坂 美佐子

◇袋掛どれがいいかな僕の梨 野口 貴美子

◇あちこちに日よけ帽子や袋掛 榎 卓

◇袋掛稲城は果樹の町なりし 福島 テツ子

七月の兼題は、「バンガロー」です。

一人三句ですが、兼題以外でもかまいません。投句の方は、
全句を書いた紙一枚、短冊に一句ずつ、八十四円切手三枚（参加費）
返信用封筒（切手と記名）を同封して月末迄に「事務局」に届くよう
お送りください。

「句会たまりば」は、第二火曜日、十時半からです。



「支え合う会 みのり」の歩み

- 一九八三年 「稲城の老後を支える会」として発足
- 一九八四年 会食会サービスをスタート
- 一九八九年 「稲城の老後を支え合う会」と改称
毎日型の配食（夕食）サービスを開始
- 二〇〇〇年四月 特定非営利活動法人
支え合う会 みのりと改称
- 二〇〇二年 稲城市委託事業
高齢者食生活改善事業を開始
- 二〇〇三年 稲城市委託事業
かがやき倶楽部みのりを開始
- 二〇一二年 居場所作り「カフェいしださんち」を開始
- 二〇一六年 他機関との地域社会づくり連携事業開始
- 二〇一九年 東長沼に活動拠点を移転

「現在の活動」

- ◎配食サービス
（東長沼の拠点で週5回 月々金）
- ◎会食会サービス・クッキングクラブ梨穂
（公共施設等 9会場で開催）
- ◎ミニデイサービス『たまりば』
- ◎稲城市委託事業（高齢者食生活改善事業）
- ◎訪問サービス
- ◎居場所作り「カフェいしださんち」
- ◎介護予防・日常生活支援総合事業A
かがやき倶楽部みのり
- ◎他機関との連携事業
- ◎広報活動（会報・ブログ）など

この法人は、高齢者の福祉を自分の問題として
考え、支え合いの精神で、在宅福祉活動を行い、
支える者と支えられる者が対等な立場を保ち、住み
慣れた地域に安心して、生き生きと住み続けられる
地域社会づくりに寄与することを目的とします。